

海外研修生に防火講和

4月4日、家和楽研修センターで茨城経済システム共同開発組合の研修生を対象に防火教室を実施しました。

研修は、これから日本で生活するうえでの火気使用に関することや緊急時の消防署への通報の仕方、火災事例を基に火の怖さを学びました。また、実際に消火器を使い火点に向けて噴射し消火を体験しました。



◆住宅用火災警報器を設置しましたか？

平成16年6月に消防法が改正され全国一律に平成18年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

市条例では既存住宅への適用時期を平成20年6月1日としていますが早めに設置しましょう。



口頭指導ってご存知ですか？

現在消防署では、総務省消防庁・水戸地区救急医療協議会の指導により通報者からの情報でその場に居合わせた人（バイスタンダー）に対して電話による指導・助言を行ない、救命率の向上と傷病者の悪化軽減するために応急処置を指導しています。



●消防署・通信員とのやりとりの一例●



119番通報

- ・救急車はもう出動しています。
- ・落ち着いて私の質問に教えてください。

- ・意識はありますか？
- ・話はできますか？
- ・呼びかけると手足を動かしますか？

- ・傷病者の肩を軽くたたき反応を見る。
- ・何らかの反応があれば「意識あり」
- ・何も反応がなければ「意識なし」

あなたの頬を相手の口元に近づけ呼吸の確認をしてください。普段どおり呼吸していれば「回復体位」にして救急車の到着を待ってください。

これから私の言うことを良く聞いて、その方を助けましょう。

（呼吸が無い場合）



回復体位

- ・目で見（胸やお腹の動きを見る。）
 - ・頬で感じて（吐く息を感じる。）
 - ・音を聞く（呼吸音を聞く。）
- ※気道を確保した状態で呼吸の有無を確認する。



意識の確認



呼吸の確認



気道の確保（頭部後屈あご先挙上法）

- ・片手を額に当てる。
- ・もう一方の手の人差し指と中指であご先を持ち上げ、気道を確保してください。



人口呼吸

- ・額に当てた手で鼻をつまみ、大きく開けて傷病者の口を覆い、約1秒かけて胸が軽く膨らむ程度息を吹き込んでください。吹き込みは2回です。

息を吹き込んだ後、その方に動きがありましたか？

（動きが無い場合）



心臓マッサージ

ポイント
強く・早く・絶え間なく

- ・乳頭と乳頭の間の真真中に片方の手の平を当ててください。もう一方の手をその手の甲に重ね、肘をまっすぐ伸ばし、両手で垂直に押しってください。4～5cm位沈むように1分間に100回のリズムで30回押します。
- ・30回押したら先ほどのようにあご先を持ち上げ、鼻をつまんで息を1回1秒かけて2回吹き込んでください。そしたらすぐに心臓マッサージです。これを、傷病者が息を吹き返すか又は、救急隊が到着するまで続けてください。

人工呼吸がうまく出来ない場合でも、心臓マッサージのみでも効果がありますので実施してください。